

公共建築物を支える縁の下の力持ち

<機械技師>

設備課 大山 隼平（採用6年目）

（略歴）

平成26年 4月 環境保全課 採用
27年 4月 設備課



●これまで経験した仕事と、現在の仕事について教えてください。

採用1年目は環境保全課に配属され、河川等の水質調査やかごしま自然百選の選定などに携わりました。機械技師としては珍しい業務内容でしたが、鹿児島市の職員としての基本的なことを学びました。

現在は設備課に配属され、公共建築物の新築や改修工事に携わっています。施設を快適に利用していただくため主に空調設備や給排水設備の設計や工事監理を行なっています。

●仕事のやりがいや魅力について教えてください。

空調や給排水などの建築設備はあたり前に使っており、普段あまり目立たない存在ですが、快適な暮らしを実現する上ではなくてはならないものです。

自分が設計に携わった工事が完成し、市民の方々に利用されている様子をテレビや新聞などで見かけるとうれしくなります。

●働くうえで心がけていることは何ですか。

入念に現場調査を行うことです。同じような建物でも場所や使われ方によって設計が大きく異なってくるためすみからすみまで詳細に現場調査を行うことが、設備設計には欠かせません。

また、仕事もしながら、週末にはソフトボールで汗を流すなどライフワークバランスの充実にも心掛けています。

●今後の目標や取り組みたい仕事について教えてください。

設備課での経験が浅いので、まだまだ分からないことも多く、思うように仕事を進められないこともあるので、これからたくさん現場で経験を積んで設備設計に必要な知識を増やしたいです。

●市役所職員を目指している人へ一言お願いします。

機械技師は建築設備の設計だけでなく、水道局や清掃工場などさまざまな職場で活躍しています。

それぞれの職場で求められることは違うと思いますが、いろいろなことに興味を持ち一緒に働きましょう。

～ ある日の業務スケジュール ～

